



2010.8.5

No. 199

MONTHLY

れんごう

北海道

http://www.rengo-hokkaido.gr.jp

毎月5日発行 定価1部10円 (組合員の購読料は組合費を含む)  
1996年3月4日第三種郵便物許可

発行

日本労働組合総連合会 北海道連合会

発行責任者 村田 仁

〒060-8616 札幌市中央区北4条西12丁目 ほくろビル6F TEL (011)210-0050 center@rengo-hokkaido.gr.jp

## 2011年度政府予算に関する「要求と提言」

中央要請を実施 5分野32項目を提出

7月30日、連合北海道は2011年度政府予算に係わる5分野32項目の「要求と提言」に関して民主党幹事長室、厚生労働省に要請、意見交換を行った。また、29日には国会議員団会議を開催し、「要求と提言」の内容に関する意見交換も行った。

要請行動には村田事務局長をトップに連合北海道から5名、北海道季節労働組合の柏倉会長が参加した。

連合北海道は結成以来、毎年、政府予算に関する中央要請を行ってきたが、昨年の政権交代に伴い連合本部は政策・制度の実現に向けて、定期的に民主党や省庁別協議を行っていることから、連合北海道の「要求と提言」は本部の重点政策に沿って地域で具体化がはかれるよう、重点的な地域課題に絞ったものとし、連合北海道政策委員会における検討に基づいてまとめられた。

### 地域職業訓練センターの移管問題と季節労働者の短期特例一時金に絞って意見交換

民主党幹事長室への要請では奥田副幹事長、厚生労働省は細川副大臣が対応したが、時間の関係で、地域



職業訓練センターの移管問題、季節労働者の特例一時金の50日復活を中心に要請を行った。なお、民主党幹事長室への要請には鉢呂衆議院議員、山崎衆議院議員に同行いただいた。

国の厳しい財政事情や独立行政法人を取り巻く環境の厳しさ等から実施することとなった北見・釧路・苫小牧・中空知(滝川)の地域職業訓練センターの地域への移管問題について、厚生労働省の細川副大臣は「地域へ無償譲渡したいと考えているが、課題については各自治体と調整してできるだけ対応していきたい」と回答。連合北海道はセンターの老朽化に伴う機能維持のための修繕費が地域の懸念材料になっていることから、修繕費用に関しても対応を要請した。

また、季節労働者の冬期間の生活を支える雇用保険の特例一時金は、2006年まで50日分が支給されていたが、雇用保険の改正に伴い30日分となり、現在は激変緩和として40日分が支給されている。あわせて2006年度には通年雇用の促進を前提に冬期雇用援護制度が廃止され、特例一時金の減とあわせて季節労働者一人あたり15万円の年収減となっている。しかし、

季節労働者の通年雇用は促進されておらず、道内約10万人といわれる季節労働者の40%が年収150万以下の厳しい環境におかれている。同行した北海道季節労働組合の柏倉会長も季節労働者の厳しい生活・雇用環境について説明し、50日復活を強く求めたが、細川副大臣は「50日に戻すとなると、逆に『30日とすべし』と

する改定時の論議が持ち上がってしまう。気持ちはわかるが現在の国会情勢からして逆に迷惑をかけてしまうことになる」と述べ、理解を求めた。

〈この記事のアドレス〉 [http://www.rengo-hokkaido.gr.jp/report/2010073001\\_government.html](http://www.rengo-hokkaido.gr.jp/report/2010073001_government.html)

## 最低賃金の大幅引き上げを求めて 500名が参加して総決起集会を開催

連合北海道は8月2日、最低賃金の大幅な引き上げを求める総決起集会を開催した。

北海道の現在の最低賃金は678円であり、生活保護費とは39円の乖離がある。このような水準では労働者の生活を底支えするものとは言えず、賃金の底上げにつながる最低賃金を確立することが急務である。

6月3日に開催された政府の第4回雇用戦略対話において、最低賃金については具体的な目標金額の水準について、「できる限り早期に全国最低800円を確保し、景気状況に配慮しつつ、全国平均1000円をめざす」との合意がなされている。今年度の審議は、この合意を踏まえ勤労者生活の安心・安定を構築するためのスタートの年である。



集会では冒頭、高柳薫連合北海道会長より最賃の大幅引き上げを求める激励挨拶に始まり、続いて渡辺組織労働局長より、情勢報告とヤマ場を迎えている最賃審議会に向けての取り組み目標が提起されました。

また、産別・協議を代表して山本功さん（石狩地協副事務局長）と中谷珠枝さん（ラルズ労組執行委員）の二人からそれぞれ、力強い決意表明を受けました。

集会はこの後、佐藤副会長（最賃対策委員会委員長）により集会決議が読み上げられ採択された後、500名を超える参加者によりデモ行進を行い市民に強く訴えた。

〈この記事のアドレス〉 [http://www.rengo-hokkaido.gr.jp/report/2010080201\\_saichin.html](http://www.rengo-hokkaido.gr.jp/report/2010080201_saichin.html)



## 龍谷高校が連合北海道を訪問 「さっぽろ駆け込み寺」の取材で

7月28日、龍谷高校の岡部教諭と生徒4名が、2009年2月～5月に連合北海道と本願寺札幌別院の協力で開設された「さっぽろ駆け込み寺」の取材のため、連合北海道を訪れた。生徒たちは8月に行われる龍谷高校の

夏季交流学习で「さっぽろ駆け込み寺」についてのレポートを発表する予定。

連合北海道は浅田非正規労働センター局長・山内同次長・渡辺組織労働局長・高田総合政策局次長の4名

が対応した。約2時間の取材は、寺の開設に至った経緯、入居者の状況や寺の中での生活、各産別や町内会など多くの方々の支援など、約3カ月間の取り組みの他、社会的セーフティネットのあり方や学生に対する労働教育にも及んだ。

浅田非正規労働センター局長は「本願寺札幌別院や産別、その他多くの方々の協力により取り組みが成功し、感謝している。離職者のために行ったことだが、あの取り組みにより当時のセーフティネットの様々な問題点を確認し、翌年の運動に活かすことができた。」と締めくくった。

「さっぽろ駆け込み寺」は連合北海道としても非常に困難な取り組みであり、多くの方々の協力がなければ成功することができなかったが、今回、学生たちの学習対象となっていることを知り、あらためて意味の



ある取り組みであったことを再確認することができた。

〈この記事のアドレス〉 [http://www.rengo-hokkaido.gr.jp/report/2010072801\\_ryukoku.html](http://www.rengo-hokkaido.gr.jp/report/2010072801_ryukoku.html)

## 参議院選挙の結果を受けて事務局長談話

連合北海道 事務局長 村田 仁

昨年の政権交代後初の本格的な国政選挙となった第22回参議院選挙は、民主党に厳しい結果となった。民主党は改選議席を下回り、連立与党の国民新党と合わせても過半数を獲得できなかった。

道内における選挙結果では、民主党が政権安定にむけた2議席占有の戦略で臨んだが、連合北海道が全面的に支援した「藤川雅司候補」は、出遅れの影響などもあって、出だしから厳しい闘いが強いられた。選挙戦の後半は企業や団体からの支援や国会議員、地方議員とも歯車が噛み合い組織もフル回転で激しく追い上げたが、残念ながらその力を生かし切れなかった。

この結果は厳しく受け止めなければならないが、ご支援いただいた企業や団体の皆さんをはじめ構成産別、地協・地区連合の全組織を挙げた闘いに心から感謝を申し上げたい。

今回の参議院選挙で民主党は政権安定を訴えたが、国会は衆参「ねじれ」状態となり政権運営は極めて困難を強いられる。敗因は「消費増税論」と報じられているが、財政再建もさけて通れない

課題だが、疲弊する地域経済、雇用や医療、福祉など、国民生活をまず安定させることを考えて政権運営にあたってもらいたいものだ。

いまの日本には与野党対立で政策を停滞させる余裕はないはずだ。選挙戦で藤川候補が訴えてきた「幸せを奪い合う社会」ではなく「喜びも、悲しみも分かち合う社会」、「互いに支え合う社会」づくりに向けて、人と人のつながりを大切に、一人ひとりの力を引き出しながら、政治改革の峠を越えていかなければならない。

北海道選挙区「藤川候補」と北海道の重点的候補に位置づけた比例区「いたくら候補」の健闘を讃えるとともに、連合組織内比例区候補と選挙区・藤川候補の闘いに奮闘した組合員の皆さんに深く感謝と敬意を表しつつ、改めて「希望と安心の社会づくり」にむけた次なる闘いに備えていく。

以上

〈この記事のアドレス〉 [http://www.rengo-hokkaido.gr.jp/danwa/2010071201\\_saninkekka.html](http://www.rengo-hokkaido.gr.jp/danwa/2010071201_saninkekka.html)

# チャリティーゴルフコンペを開催

## 10万2千円をいのちの電話に寄付

連合北海道の定例行事であるゴルフコンペが、連合北海道結成20周年を記念したチャリティーゴルフコンペとして、7月31日、北広島市のクラークカントリークラブで開催された。

当日は晴天に恵まれ、64名の参加者は暑さとも闘いながら、18ホールを無事回りきり、渡部俊弘（北海道労働金庫）さんが優勝した。



優勝した渡部俊弘さん

今年のコンペは、20周年記念チャリティーとしたことから、特別ルールを設けて実施し、ラウンド終了後、多くの方から善意のカンパをいただき、全額「いのちの電話」へ寄付させていただくことになった。

また、ゴルフコンペ実施にあたり、多くの産別・福祉事業団体、企業等々から景品の提供いただいたことに、改めてお礼を申し上げる。

- 優勝 渡部 俊弘（北海道労働金庫）  
（NET71. 0）
- 準優勝 大森 宏（住宅生協）  
（NET71. 4）
- ベストグロス 高橋 信行（北海道商工連盟）  
（GROSS79. 0）

カンパ金総額 102,000円

〈この記事のアドレス〉 [http://www.rengo-hokkaido.gr.jp/report/2010073101\\_charity.html](http://www.rengo-hokkaido.gr.jp/report/2010073101_charity.html)



## 8月の主な動き

## イベントカレンダー

- 第6回組織拡大情報交換会  
2日（月）13:30/連合北海道会議室
- 地域最賃の大幅引上げを求める集会  
2日（月）18:00/札幌芸術文化の館
- 幌延事業計画説明会  
4日（水）13:30/連合北海道会議室
- 平和行動in広島・長崎～10日
- 第11回中央執行委員会  
19日（木）13:30/総評会館
- 第5回全道中小労働者研修交流集会  
21日（土）13:00/釧路アクアパール
- 常駐者会議  
24日（火）10:00/連合北海道会議室

- 第11回執行委員会  
25日（水）10:30/連合北海道会議室
- 第10回地協事務局長会議  
25日（水）13:30/連合北海道会議室
- 労働組合幹部専従者労働相談員研修会  
25日（水）15:30/自治労会館～26日12:00
- 中国黒竜江省より来道  
28日（土）～9/1（水）

連合北海道は、8月13日から16日をお盆休みとして事務所閉鎖いたします。

毎回大好評の組合員特別優待クーポン誌

# ゆに・ぽん

## 夏休み版

### 好評配布中!

果物狩りなど道内のアミューズメント、またホテルなどが特別価格で利用できます。

